

ブドウの袋かけ実習

本校ブドウ園（5a）では、黒色大粒系の品種「藤稔」（ふじみのり）を栽培しています。4月の萌芽以降、新梢管理（芽かき・誘引）、房づくりを経て、現在、袋かけをしています。

この作業は、果房を病害虫から守り、美しい外観を保つ目的で行っています。今年度は3年生「果樹」の選択生徒数が少ないため、1人が3～4本の樹を担当し、何とか7月上・中旬には終了するよう頑張っています。

昨年は糖度も高く、作柄が非常に良かったため、今年も期待しながら栽培しています。

